

令和2年度政務活動費収支報告書

会派名 日本共産党

1 収 入 政務活動費 240,000円

2 支 出 231,000円

(単位:円)

| 科 目 | 金 額 | 備 考 |
|-------|---------|--------------|
| 調査研究費 | | |
| 研 修 費 | | |
| 広 報 費 | | |
| 広 聴 費 | 231,000 | アンケートチラシ、折込料 |
| 資料作成費 | | |
| 資料購入費 | | |
| 合 計 | 231,000 | |

3 残 額 9,000円

領収証

2008年8月28日

中津川市議会 会派 日本共産党 様

¥281,000,-
但 アンテナ472 消費税額等(%) 円



i FACTORY
intelligence & innovation

有限会社 アイファクトリー
〒508-0034 岐阜県中津川市淀川町24
Phone&Fax: 0573-62-3045

看板・印刷(名刺・ハガキ・折込チラシ等)・広告デザイン・シール・ステッカー・旗・のぼり

政 務 活 動 報 告 書

(会派 日本共産党)

| | |
|---------------|--|
| 活動項目 | 新型コロナ感染症・豪雨災害アンケート |
| 活動日 | 令和2年7月～令和2年12月 |
| 活動場所 | 中津川市内 |
| 活動実施者 | 木下律子 鷹見信義 |
| 活動目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・今まで経験したことのない新型のコロナウイルス感染症のため、市民生活への影響、市民の気持ち等をアンケートで調査し、今後の活動に生かす。 ・コロナ禍での豪雨災害についてアンケート調査し、今後の活動に生かす。 |
| 活動内容 | <p>アンケートの調査項目</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 新型コロナによる影響 ② 国・県・市のコロナ対策の取り組みや支援 ③ 子どもへの影響 ④ 豪雨災害について ⑤ 中津川市への要望・意見 ⑥ 日本共産党市議団への要望・意見 <p>調査はB4版チラシで返信付きのアンケート用紙を新聞折込しました。 (部数：22,000部 対象地域：市内全域) 970人からご協力いただきました。 内容を確認し、急ぐ必要のあるものは、すぐ対応しました。</p> |
| 活動の まとめ・所見 | <ul style="list-style-type: none"> ・1,000人近い方から協力いただいた。 ・コロナに関すること、豪雨に関すること、またそれ以外にも多くの要望やご意見をいただきました。その内容を議会活動に生かしたい。 ・新型コロナ感染症はまだ収束までに時間がかかる可能性があり、来年度もアンケートなど実施して、その時々の影響の変化や気持ちの変化や寄せられた意見・要望に応えていきたい。 |
| その他 | アンケートの結果を資料として添付します。(資料1、2) |

新型コロナの感染抑止・くらしと生業(なりわい)の再生、豪雨災害のアンケートにご協力を!

中津川市議会日本共産党

新型コロナウイルス感染を抑止しながらどのようにくらしと生業を再生していくか、日本共産党市議団は、6月議会で新型コロナについて質問しました。

●たかみ信義市議は「長い休校での学習の遅れ」「子どもたちの登下校時の安全」など子どもの問題、介護問題、学童保育問題を取り上げ質問。

●木下律子市議は感染防止とくらしと生業(なりわい)再生のために、東濃地域で1日1000件のPCR検査の実施で、陽性者を隔離・保護して安心して仕事やくらしができるように質問。

みなさんの新型コロナや豪雨災害についてお考えをお聞かせください。

(このアンケートは中津川市議会の会派日本共産党の取り組みです)

中津川市議会日本共産党

答えは□にをお願いします。

質問1 世帯全員の年齢について、ご回答ください。

- 20歳未満 20歳代 30歳代 40歳代
50歳代 60歳代 70歳代以上

質問2 新型コロナによる世帯収入・所得について

- 減った やや減った 変わらない
やや増えた 増えた わからない

質問3 新型コロナによる世帯の支出について

- 増えた やや増えた 変わらない
やや減った 減った わからない

質問4 国・県・市のコロナ対策で7月までの取り組みについて良かったと思うこと(2つ)

- 1人10万円の給付金 6~8月分の子どもの給食費無料化 子育て世帯の臨時特別給付金
50万円の休業協力金 持続化給付金
生活福祉資金の貸付 市税・国保・介護保険料の減免・猶予 学校・保育園の一斉休校・休園
イベントの自粛 休業
その他()

質問5 中津川市から提供してもらいたい情報

- 感染発生状況 感染予防に関する情報
診断・治療に関する情報 行政からの支援
その他()

質問6 新型コロナについて、心配・困ったこと(2つ)

- PCR検査や入院ベッドなど医療体制の不備
無症状でもウイルスが陽性で感染者が不明確
給料が減ったこと 自営業で売り上げの減少と今後の経営 学校や保育園の休校・休園
マスクや消毒液の入手
その他()

質問7 中津川市から支援してもらいたいこと(2つ)

- PCR検査(無症状でも) 感染したときへの支援 減少した収入の補填 減少した営業所得の補償 子どもへの学習支援 子どもへの心理的なケア マスク・消毒液などの確保・配布
その他()

質問8 新型コロナの子どもの影響について

3カ月の休校・休園でどう対応しましたか

- 仕事を休んだ 祖父母・親戚に頼んだ
保育園・学童保育に預けた 給食がなく、食費が増えた ゲーム、テレビ中心の生活 学習の遅れ
その他()

質問9 学校でのオンライン授業について

9-1 現在家に利用可能なものがありますか

- パソコン タブレット スマホ ない

9-2 子どもの人数分ありますか

- ある ない・足りない(不足数)

質問10 市の施設などについて

10-1 市の施設が使用中止となり、イベントや講座、サークルなどが中止となりました。どう思いましたか

- 困った 仕方がない よかった
わからない
その他()

10-2 現在、施設は使用可能となりましたが、感染者が出た場合にすぐ連絡できるようにと全員に名前と連絡先を書いて施設に提出を求めています。どう思いますか

- 名前や連絡先は個人情報なので書く必要はない
名簿を持っているサークルなどは、代表者のみ提出し、全員分の提出は必要ない
仕方がないので書いて出す
感染予防のため書いて出すのは当然
わからない

質問1 1 7月豪雨災害について

1 1-1 今回「警戒レベル4の避難勧告」が出ました。どのようにして知りましたか

(いくつでも)

市の防災無線(室内) 市の防災無線(屋外)
テレビ・ラジオ 携帯・スマホ 近所の人
や民生委員等から 知らなかった

その他()

1 1-2 「警戒レベル4 避難勧告」で避難しましたか

指定避難所に避難 近所に、親せきの家に避難

避難しなかった その他()

1 1-3 危険な箇所があれば具体的にお書きください。
住所や地図も(別紙にお書きいただき、この封筒に入れてください)

質問1 2 その他中津川市への要望・意見等お書きください

質問1 3 日本共産党市議団への要望・ご意見等お書きください

アンケートへのご協力ありがとうございました。

できれば、お名前・ご住所・お電話を

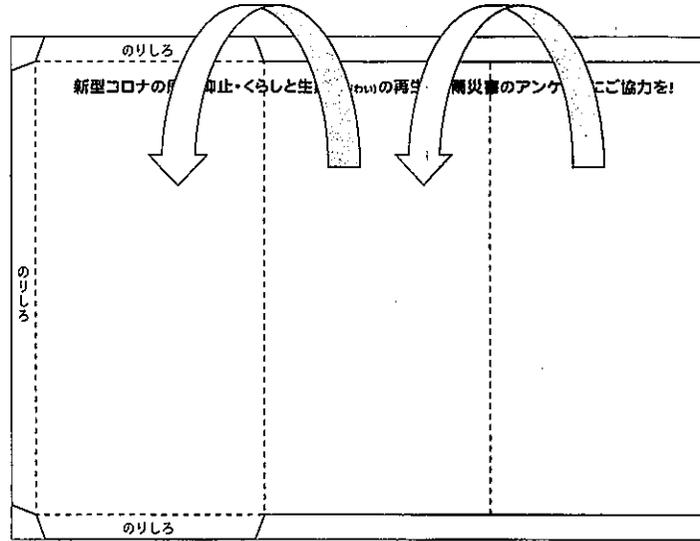
お名前

ご住所

お電話番号

封筒の作り方

- 実線は切り取ってください。
- 破線は折ってください。
- のりしろにのりをつけて貼ってください。



封筒ができましたら、切手を貼らずに
ポストに投函してください。

×切は 8月25日

アンケートへのご協力ありがとうございました。
中津川市議会日本共産党は、皆さまの“困った、
どうしよう”や“SOS 助けて”の時に役に
立ちたいと活動しています。

新型コロナウイルスの感染抑制やくらしや生業
の再生のために力を尽くします。さらに令和2年
7月豪雨災害が追い打ちをかけました。あなた
のお宅は大丈夫でしたか。奥の深い問題ばかりです。
ご一緒に解決に向けて頑張りましょう。

料金受取人払郵便

中津川局承認

329

差出有効期限
2022年4月
30日迄
(切手不要)

5 0 8 8 7 9 0

中津川市本町三一一三六

中津川市議会日本共産党

たかみ信義
木下りつ子
行

連絡先 中津川市議会日本共産党

たかみ信義 (手賀野708-67)

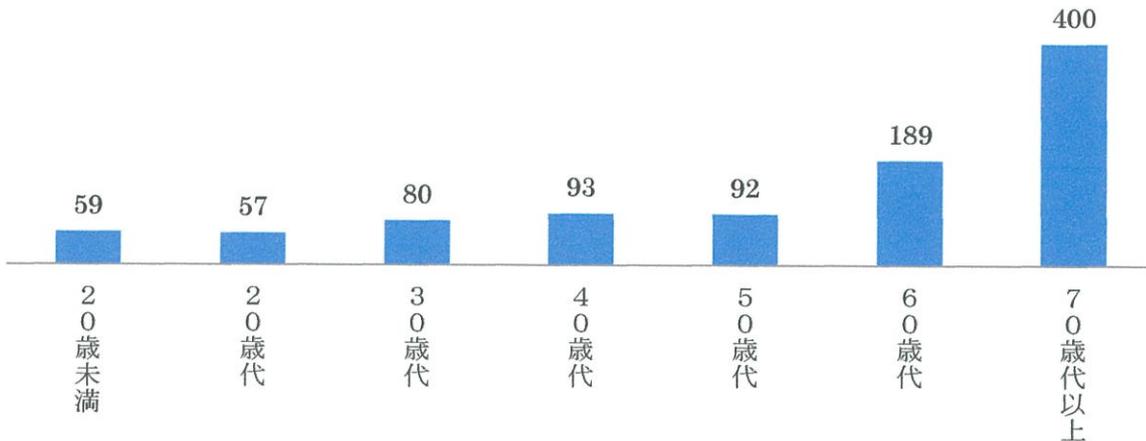
090-4400-3085

木下りつ子 (苗木8-52)

090-9262-0092

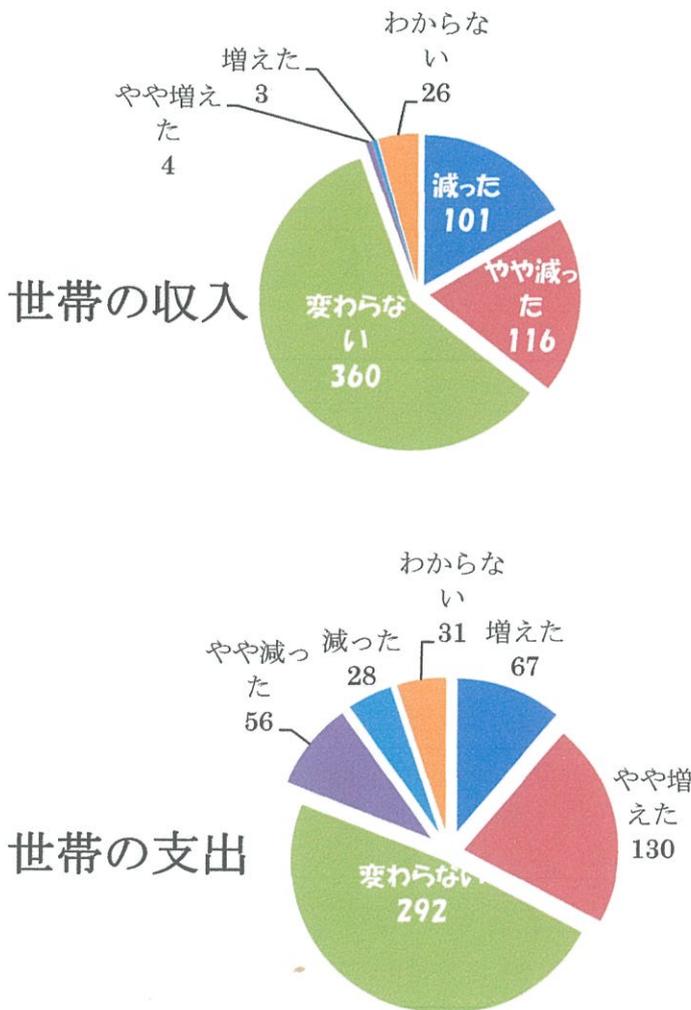
資料 1

世帯全員の年代



アンケートに協力していただいた世帯の年齢は、70歳以上が400人、60歳代189人、50歳代以下はそれぞれ100人以下で、年齢層の高い方々からご協力いただきました。

世帯の収入・支出の増減は？



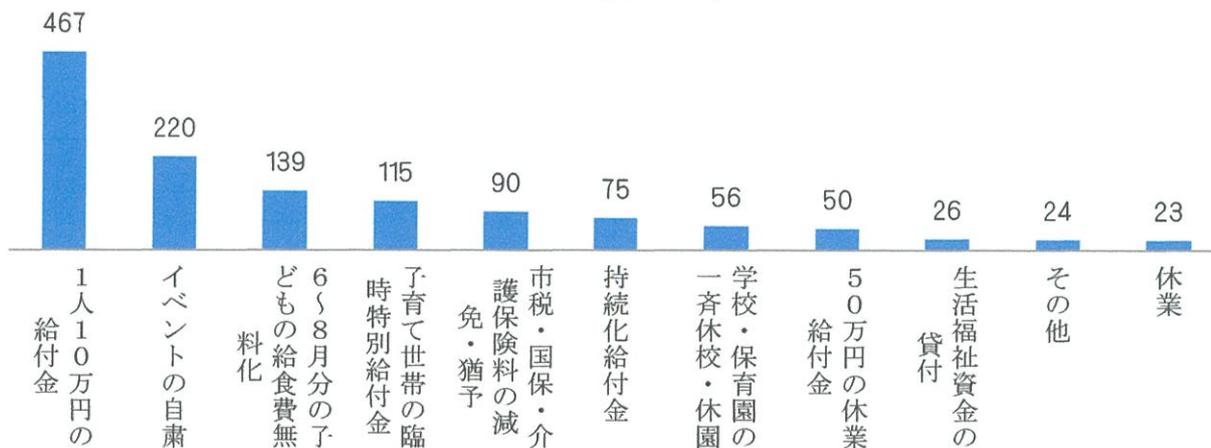
収入減って支出増えた世帯は3割以上も

収入では「変わらない」が59%、「減った・やや減った」が36%、「増えた・やや増えた」は1%であった。このアンケートの協力者は6割が60歳代以上であることから収入が年金であることがうかがえることから「変わらない」との回答が約6割で「減った・やや減った」の回答者が50歳代以下の世帯と合致する。

支出では「変わらない」が48%、「増えた・やや増えた」が33%、「減った・やや減った」が2%であった。子どもや孫の3カ月間の休みが影響したのだろう。

収入が減って、支出が増えた現役世帯の生活は苦しくなったことがわかる。

国・県・市の7月までの取り組みで良かったこと(2つ)



7月までの取り組みで良かったこと —1人10万円の給付金 36%

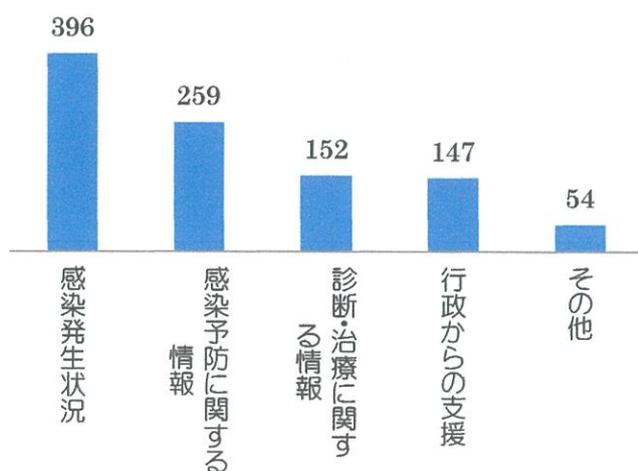
最も多いのが「1人10万円の給付金」で467人36%、「イベントの自粛」220人17%、「子どもの給食費3カ月分の無料化」139人、「子育て世帯の臨時特別給付金」115人、「市税・国保・介護保険料の減免・猶予」90人、「持続化給付金」、「学校・保育園の一斉休校・休園」、「50万円の臨時休業給付金」と続く。

この質問ではいくつも選んだ方が多くありました。

第1波の時は中津川市は、感染者は少なかったが、3カ月間もの休校やイベントの自粛、一人10万円もの給付金や飲食店関連で休業に協力すれば50万円は効果バツグンで、道路から車が少なくなった。

子どもが3カ月も休みになり、イベントやお祭り、公民館など会場が閉鎖。馬籠や苗木城も観光客が全く来なくなり、これからどうなるか不安でした。

中津川市から提供してもらいたい情報



感染状況—せめて地名でも

「感染発生状況」が396人40%、「感染予防に関する情報」が259人26%、「診断・治療に関する情報」が152人15%、「行政からの支援」が147人15%。

感染発生状況では、岐阜県からの情報で、「今日は中津川で1人」と中津川市から携帯やスマホ・パソコンに『中津川市市民安全情報』が入るが、中津川市で1人だけでは情報が足りない。「せめて地域名でも知らせて」と

このアンケートにも多くの方から寄せられています。

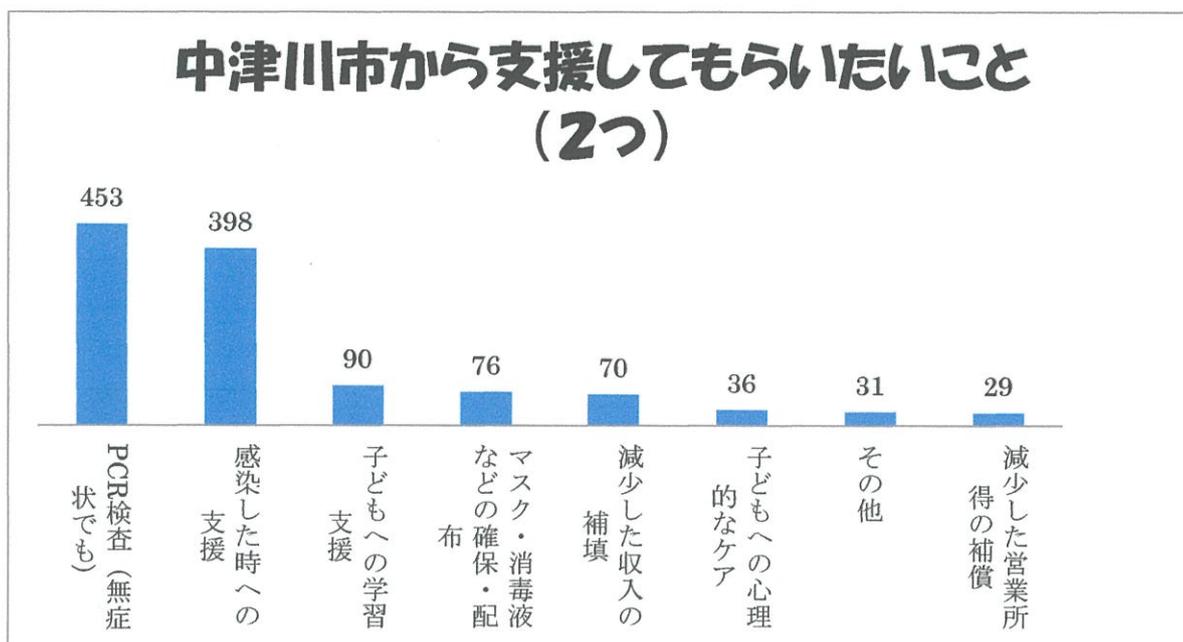
無症状でも感染！ PCR検査・入院体制は大丈夫か！

新型コロナで心配・困ったことでは、「無症状でもウイルスが陽性で感染者が不明確」が435人39%、「PCR検査や入院ベッドなど医療体制の不備」が354人32%。

ウイルスに感染して無症状でも感染するということが報道され、ますます心配になったのでしょうか。

医療・介護・保育など人と接触せざるを得ない職業の人が、自分が無症状で感染しており、相手にうつすかもしれない。PCR検査を受けて安心して仕事がしたいと思う人が多く、このアンケートにもその声が多く、寄せられた。

第4波が予想され、また感染者が広がり始めているが、今こそPCR検査で無症状者を保護・隔離する必要がある。介護や保育所など人と接触をせざるをえない仕事の人たちのPCR検査体制は、まだ整っていません。



無症状でもPCR検査を受けたい！感染した時には支援して！

「PCR検査(無症状でも)」が453人39%。

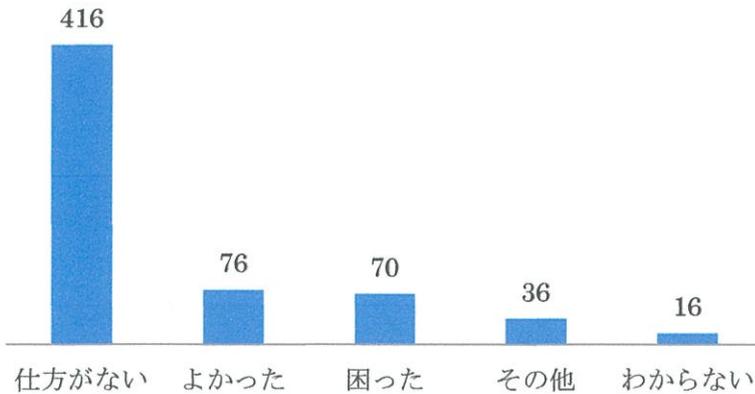
「感染した時への支援」が398人34%。

感染した時に、どうすればいいのか？ 医療は？ 仕事は？ 補償は？ 他人に感染を広げてはいないか。心配は尽きません。

「子どもへの学習支援」90人、「子どもへの心理的なケア」36人でした。子どもが3カ月も休校になった。親が仕事で子供だけが家にいることも多かったのではないのでしょうか。受験など前にすれば一層学習の遅れが心配です。

「減少した収入の補填・営業所得の補償」まだまだ不十分です。これからの課題です。

イベント・講座・サークルなどが中止

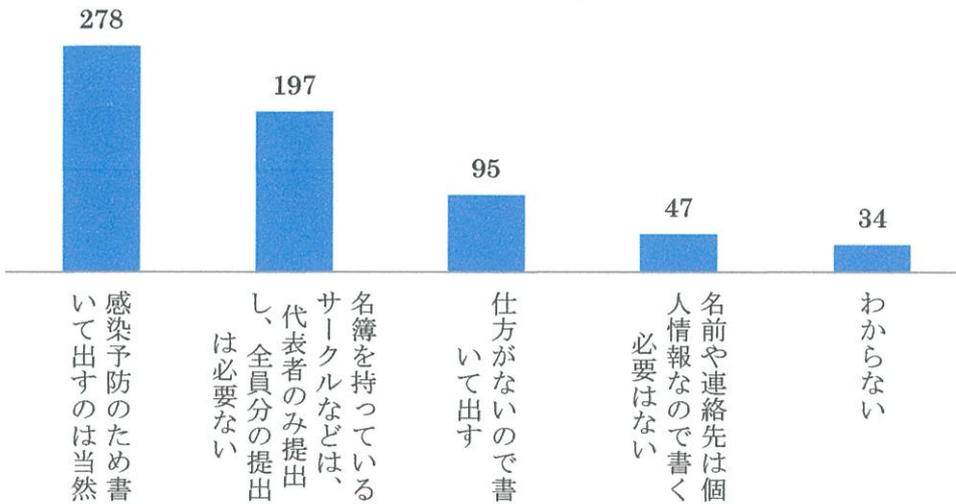


イベント等中止は 仕方がない 68%

イベントや講座・サークルなど中止になり、好きなこともできなくなりました。人と接触しないことが残念ですが、感染防止として最も効果があるとして、市民・県民・国民に呼びかけられました。

良かったとの回答は 76 名8%が賛成。仕方がないとの合計は76%でほぼ賛成でした。

施設への名簿提出



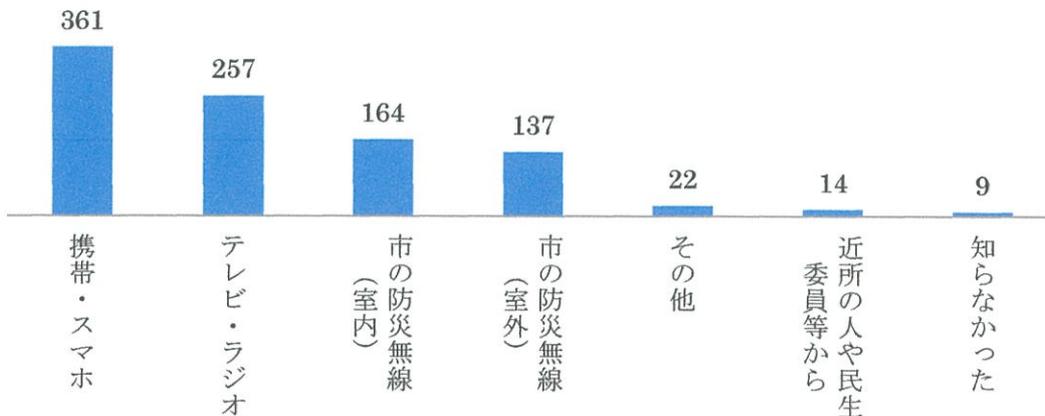
名簿提出「書いて出す当然」43%

施設を利用した感染者と接触していた場合、感染を食い止めるため、施設は氏名や連絡先を書いた名簿の提出を求めた。

結果は上記のとおりです。「書いて出すのは当然」が 278 人 43%、「名簿を持っているサークルは代表者のみ提出」が 197 人 30%、「仕方がない」95 人 15%、「書く必要はない」47 人7%。

現在、プライバシーを守るために名簿を封筒に入れて提出している団体もある。

豪雨災害 警戒レベル4の避難勧告 どのように知りましたか

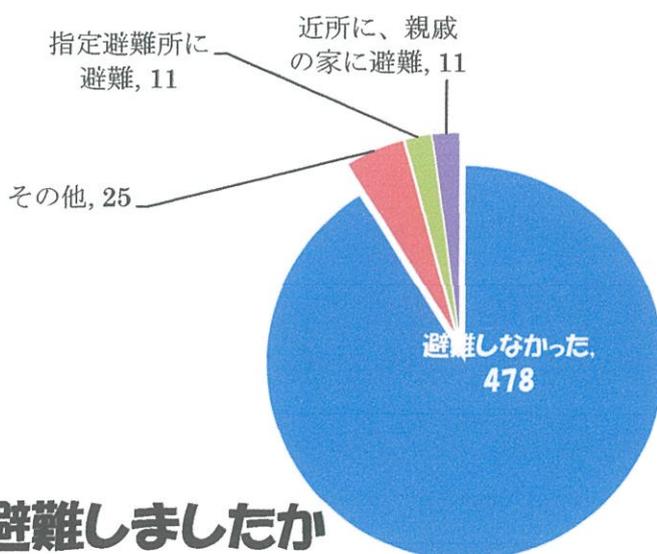


携帯・スマホ 37% 知らなかった 9人も

昨年7月の豪雨災害は警戒レベル4（危険な場所から全員避難）の避難勧告が出されました。まず、避難勧告が出たことをどのようにして知ったのかを質問。その結果は上記の通りです。

携帯やスマホで知ったが多く、361人 37%、テレビやラジオは257人 27%、防災無線では室内164人 17%・室外137人 14%でした。「民生委員や近所の人から」14人は、適切で大切な行動です。「知らなかった」が9人もおられました。この方々にどう知らせるかが今後の課題です。

「危険な場所から全員避難」の勧告に避難した人



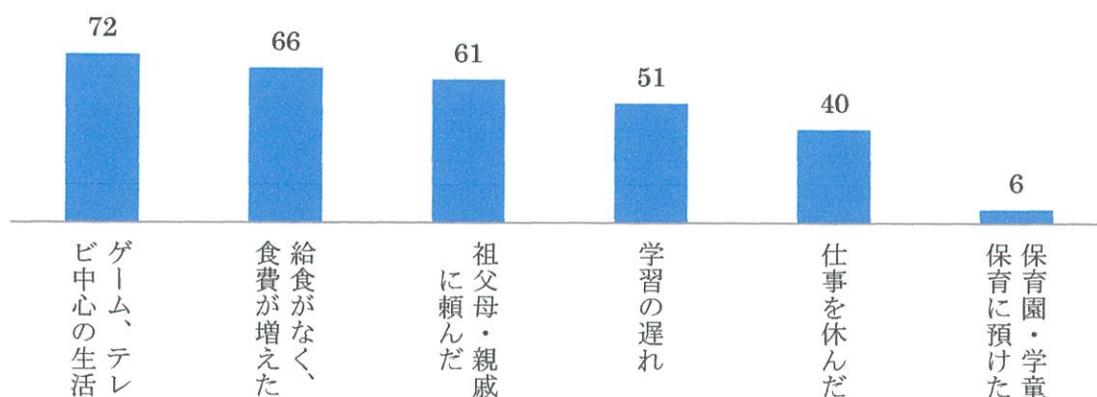
避難しましたか

避難した 22人 4%

「危険な場所から全員避難」の勧告が出て、避難したのは、22人 4%。478人 91%の人が避難されていません。危険な場所で避難されなかった方々はなかったのか、必要があるのに避難されなかったのか、検証が必要だと思います。

避難していない人のなかには、「避難所が遠い」とか、「避難所が危ない」、「犬や猫を置いてはいけない」などの意見がありました。

3カ月の休校・休園にどう対応



ゲーム・テレビ中心の生活24%

3カ月もの長期休校・休園は初めてのことで、共働きの家庭も多い。子どもだけの生活になった家庭と親など家族と一緒に過ごせた家庭では違いが出たのではないかと。

3カ月間どう対応したかの質問の結果は上記のとおりである。ゲーム中心・食費が増えた・祖父母に頼んだ・学習の遅れで複数回答になっている。

この1年コロナ禍での学校生活は3カ月の休校・休園、夏休みが短縮、修学旅行がないあるいは宿泊なしの日帰り旅行、卒業式や入学式両親参加が片親だけ、密を避けるためにイベントなどが中止や無観客など今までとは違ったものになった。学習の遅れを心配する方も多いだろう。コロナ感染症がいつ収束するかもまだ見えてこない。

子どもの成長にとってどう対応すればいいのか、これからも問われる問題です。

多くの方からご協力いただき、ありがとうございました。

新型コロナウイルスは〇〇型といわれるように変異しながらさらに感染力を強めてきています。第3波の緊急事態宣言が解除されましたが、第4波が予想される事態になっています。感染が少なくなった今こそPCR検査でウイルスを積極的に無症状の人から見つけ出し、保護・隔離することが大事だとやっと政府が言い始めました。ワクチン接種が始まったばかりです。1日も早く収束を願います。

ご協力いただいたアンケートが参考になるところが多くあると思います。

中津川市への要望・意見

1、新型コロナウイルス対策関連

(1) PCR検査について

- ① PCR検査を「いつでも、どこでもなんどでも」実施してほしい。(他12件同意見あり)
- ② 医療・介護・保育・教育関係者は早急にまずPCR検査を願います。
- ③ 保育士です。0歳から5歳までの子ども達が生活する保育現場では、密を避けることは困難です。また、排泄、食事、午睡などではどうしても密にならないと世話ができません。子どもが甘えてきたら抱っこもしてあげたいです。コロナは症状がなくても感染させてしまうので、もし自分で気がつかないうちに感染して子どもに感染してしまったらと思うと不安でしかたがありません。検査で自分が感染していないとわかれば、どんなに安心して保育ができるかと思えます。検査が拡充できれば、感染した人を早期に発見し早期治療ができたなら、重篤化することを防ぎ、感染も抑えることができます。市民生活が成り立つうえで、どうしても必要で、人と密にならないと出来ない保育、介護、医療職などの人にはPCR検査をしていただければと思います。
- ④ 大勢の子、人と接しなければいけない仕事(保育・教育・福祉など)についていると自分が無症状で保菌していつしてしまうのでは・・・との不安が大きいです。職員に対するPCR検査をお願いしたいです。
- ⑤ 放課後ディサービスで障害のある子のなかには、感染したら重篤化しやすい子どもや、いつもと違う場所が苦手な子もいて、入院生活の困難が予想されます。また、重度の障害の子の支援は、排泄の世話など、どうしても密にならざるを得ません。マスクも嫌がって出来ない子もいます。新型コロナは、無症状でも感染力があるので、自分が知らないうちに感染していて、子どもに感染させてしまったら、それで子どもが重篤化したらと思うと不安で仕方がありません。自分の生活面では、不要不急の外出は極力避けて感染しないように細心の注意をして、緊張の毎日です。PCR検査をして安心して仕事がしたいです。
- ⑥ コロナにかかっている多くの町や都市では無料で検査をさせる。(学校、大会社なども)

(2) 感染対策・情報等について

- ① 中津川市民病院の感染対策について、感染対策でどこも様々な対策を行っていますが、全くできていないことに不安を感じます。

入院患者の面会禁止はされておりますが、病棟内を守るだけの対策にしか過ぎない状況であると感じます。

外来の感染対策が全くできていないことに不安を感じます。3密を避けることが感染予防の重要な対策の一つですが、待合の場所の密接、密集状態はひどいものです。密閉では換気も一切されておらず、窓は閉め切ったままの状態です。座る椅子や手すりも適時消毒もされておらず、トイレ内は感染しやすい場所でもあるのに便座の消毒も設置されていない。手洗い場には石鹸の設置もなかったり消毒も設置されていない。ペーパータオルも設置されていない。各外来窓口では簡易式のナイロンが張られていますが、例えば内科外来をみますとぐるりとナイロンが受付に覆われていますが、職員の方は密閉空間になってしまっており職員の方も感染しないか心配しております。外来は空気清浄機の設置も無い状態で、せめて各科にはそれぞれ設置してほしいと思います。各科での検温も非接触型ではないのも怖いです。

あまりにも市民病院の外来での感染対策がおろそかになっている現状に呆れています。入院患者が一番に治療目的ではありますが、家族の支えがあつての精神面での治療も重要だと思いますが、面会を全面的に禁止され病棟だけを遮断されても、医療機関としての対策が全くできていないように感じます。どうか現状の確認等して頂き、改善への窓口となつていただければ幸いです。今回のコロナに関する感染対策は、施設の利用に制限があるのは、致し方ないのだと思います。今は市民が一つになり、安全に過ごせる方法を考え、感染対策を重視していかなければいけないと思います。

- ② コロナ感染した場合の医療について心配。高齢者ばかりになってしましますが将来が不安ですね。
- ③ 色々なイベントは中止される中でなぜ、「中津川ソーラー9/26、27」開催されるのでしょうか？明らかに多人数が集まり密になることは考えられるのに中津川市民を守るために「市」はお考えでしょうか。（他3件同意見あり）
- ④ 感染症の個人情報はいらないので経路の詳細を知らせてほしい。今後、市民がどう生活していけばよいかの指針になる。
- ⑤ 新型コロナの発生状況を例えばどういう人がどういう経路で感染したかを素早く伝えるようにして市民の注意を促す工夫をして下さい。
- ⑥ コロナの感染者が出たとニュースで知るが、どの地区か知りたいと思う。注意しようと思うからだけれど、誹謗中傷に通じてしまうことからきちんとしたルートで分からずうわさで知ることが多い。きちんと知ることは無理ですか。
- ⑦ 市からの広報無線で中津川市内で感染者出ただけではダメ。坂下とか付知とかまで言うべきと思う。
- ⑧ 中津川市にもコロナ感染者が出ましたが、どのような対応をされるかまったく情報も無く不安が過剰になります。
- ⑨ コロナ感染情報をいち早く知らせてください
- ⑩ 子育て世帯への給付金をもっと増やしてほしい。

- ⑪ コロナは収束ではなくて共存なので、しっかりコロナの情報を発信して貰いたい。第2波3波とあるので、一人10万円の給付をもう1度2度市として要望してほしい。
- ⑫ ショートステイ（施設）を利用して生業をしているのですが、施設利用がストップする大変な事！99歳の父の行き場がなくなる。
- ⑬ コロナや防災対策を考えるなら時代錯誤も甚だしい。リニア建設などを中止して日本国土を安全で住みやすい国と地域にする計画を考えてほしい
- ⑭ 保健所・保健師の体制を（予算の充実、人員）
- ⑮ 坂下病院が入院できなくなったことが不安。（他6件同意見あり）
- ⑯ 市民病院は地域の中核病院と言うが、市民の命の安心、安全に十分応えているか心配。市民に愛される病院となれ。
- ⑰ 市民病院へ行く足がない。行っても早く診てもらえない。もう少し皆にいい市民病院だと言われる様にしてほしい。

2、コロナによる子どもへの支援

（1）3カ月の休校・休園について

- ① 子供の学力の大差がついてしまうと思います。何か良い対策が出来ればよいと思います。
- ② 孫を受け入れた日もありましたが大変さはよくわかります。
- ③ 私は休んでいませんが、皆、仕事を休んで対応しています。
- ④ 3ヶ月の休校が急に発信され現場の声が聞けていないのでは。我が家には子どもは居ませんが職場に仕事を休むか生活のことで人間関係が悪くなったなど聞きました。
- ⑤ 外で遊ばなくなっていることを心配
- ⑥ ストレス増大 お互い。
- ⑦ 孫が受験生なので心配している。
- ⑧ 塾の経営なので、教室のお休みにて授業が出来ず、オンラインへ切り換えをしました。
- ⑨ 友達と遊べず公園にも行けない。体力の低下、筋肉不足。
- ⑩ 孫の入学式に招待されていたが保護者一名のみ参加に代わり残念だった。
- ⑪ 大学でオンライン授業でした。自宅にいるため夜はゲームで友人と交流した。
- ⑫ 週1回、孫が年寄りの相手をしに中津から来てくれました。
- ⑬ 学習の支援について無策。
- ⑭ 一人親なので子ども1人で留守番させた。仕事を休むと生活できないため、友人のシングルマザーも子どもたちだけで留守番させていた。
- ⑮ 子どものある世帯の大変さを強く感じた。
- ⑯ ご自分のお子様はご自分の責任で対応して下さい。

- ⑰ 学習の遅れは各家庭の自己責任になっていて、格差がうめられないままになっている。
- ⑱ 3カ月の休校・休園が本当に大変でした
- ⑲ 小学校のオンライン体制について、休校時にある学校だけオンラインを行っているのではなく、市全体で共有するなど、すべての子どものために動いてほしい。
- ⑳ おくれた学習をつめこまれて、子どもたちのところに休んだ（休園・休校）しわよせがいくのは、いかがなものかと思うのです。どうするといいのでしょうか？
- ㉑ 学校の夏休みが短縮されたが、小学校は下校時刻が学校によって違う。12:30の学校もあれば15:00過ぎの学校もある。隣の恵那市は15:15過ぎに下校。授業時間数は大丈夫なのか。近隣の行政によってこんなに違っていいのか疑問。
- ㉒ オンライン授業は小学低学年で一人でお留守番するので無理です。
- ㉓ 集会所ごとに老人から子供まで専門家・市の担当が回ってアドバイスするべき
- ㉔ 教育、パソコン・タブレットを使える状況整備（とても先進国とは言えない教員不足）
- ㉕ 若い方が住みたいと思える市にしてください。隣の恵那市のように。道路の広さ、買い物のしやすさ
- ㉖ 3ヶ月間の学校の休み。受験生がいるので気を使います。
- ㉗ 他校他市と比較しても仕方ないかもしれませんが、小学校（市内3校のみ）本来の夏休み期間の授業時間が極端に短く春先にも長期間の休校…授業時間が十分に保たれているのか親として不安しかありません。
- ㉘ (学校)行事の変更などを早く知らせてほしいです。
- ㉙ 6月5日どこかの発表によると中3になった生徒の授業日数不足は45日分であるとのこと。夏休みを短縮した程度で、その不足は補えるはずがない。その上警報発令で7月6・7・9・10・14日が休校。坂本はコロナで8月7日も。自然災害にビビってさらに警報を出せば、児童の心身災害はひどいことに。
- ㉚ コロナ関連で、本来の夏休みの期間、下校時間が早い事に困りました。子供の熱中症の心配、仕事の都合等。休校、短い夏休みにやらせる宿題、親の負担が多すぎ！！
- ㉛ 休校3ヶ月は遅寝・遅起きの生活で見事にリズムが崩れました。学校あることはありがたいです。
- ㉜ 子どもたちの失われた3ヶ月、これからの新しい生活様式失われる人との関わり、様々な体験の機会。子どもたちの発達のためにも、工夫して、できるだけ体験をさせることが必要と思います。演劇鑑賞教室がなくなってしまい、子どもたちの貴重な経験が失われています。工夫して市が補助をして開催できるようにしてほしい。

(2) その他子どもに関する要望・意見

- ① 密の少ない生活がしばらく続くと思います。小学校保育園の統合はどんなものでしょうか？坂下病院も診療所になってしまい大丈夫なのか？気にかかります。経済もちろん大事ですが命の方が上ですよ。

- ② 子ども達は猛暑の中通学しています。日傘をさしての通学は効果的だと思いますが是非推奨して下さい。
- ③ 公立保育園での布おむつの対応を即刻止めてほしい。フルタイムで働きながら布おむつなどとても使えず地元の公立保育園をあきらめた。時代錯誤も甚だしく、とても子育て支援とは言い難い。供給も安定しておらず市内では調達できないのも問題。マスク不足の折には高値転売されていて全く手に入らなかった。布おむつ信仰に科学的根拠はない。
- ④ 衛生面、生活様式の変化等の理由から、学校のトイレを全て洋式に改修して欲しいです。
- ⑤ 少人数学級の実現。成長期の子供たちへのきめ細かな寄り添いが必要。子供たちの生の声を聴いてほしい（他2件同意見あり）
- ⑥ 中傷、差別偏見をしないさせない教育や広報。
- ⑦ 子どもへ対する支出が少なすぎる市政だと思います。
- ⑧ 卒業とともに就職先が定まらず困っている方も多し。アベノマスクはお金の無駄使い。不評。その資金の使い方をもっと困っている医療関係、災害にあわれた方々に使ってほしい。
- ⑨ 保育園で働いて居ます。政府と同じで市も保育園を経済の枠で考えています。子供の命、保育士の命は二の次、警戒レベル4で救援することを相当渋り、コロナ市内発生でも何の自粛呼びかけもなし。子供の命を何とと思っているのでしょうか。
- ⑩ 妊婦さんに対する対応が全くなくとても心配です。他県ではお腹の赤ちゃんも給付金が出たりしています。休業補償などもなく、いざとなったら自分の責任みたいなほったらかしのやり方おかしいです。早く対応しないとこの期間は過ぎ、産まれてしまいます。その後も心配で仕方ないです。
- ⑪ 通学路の整備（草刈り）をしたほうが良いと思います。あれでは子供達がかわいそう。
- ⑫ 修学旅行の早期中止を求めます！！市も学校も親の意見をもっと聞くべき！！
- ⑬ 中津川市民、子どもたち、高齢の方々を守るためにこれからも力を出していただきたいです。いつもご苦労様です。
- ⑭ 「リニアのまち中津川」を見直し、子どもの医療費高校生まで無料、高校生の就学援助、災害時の積み立て、医療福祉教育など生活に直結することにお金を使ってほしいです。
- ⑮ オンライン授業の推進と充実。様々な災害状況を想定した子どもたちの学習の補償。猛暑の中の学童の登下校にもっと配慮すべきだ。これは政治の問題である。
- ⑯ リニアより市民病院の充実、教育・学校の問題（少人数学級・統廃合）。
- ⑰ 子ども達の事ばかりでなく、高齢者の事も考え下さい。今の世の中があるのは、高齢者のおかげです。
- ⑱ 中津川駅への朝夕の送迎車の近況調査の実施。時間帯（AM7:00～8:30、PM5:00～8:00）送迎パーキングスペースの整備とバス降車スペースの撤去（今の乗車スペースと降車スペース合わせて十分です）

3、豪雨災害関連

(1) 防災無線関係について

- ① 避難勧告等の情報が市の防災無線では聞こえにくい。恵北地域に設置してある個別受信機を旧市内全世帯に設置する。東日本の災害でもこれが大変効果あった。
(他35件同意見あり)
- ② 市の防災の知らせは全く聞き取れない。携帯から聞いている現状です。市内全市民が周知できるように改善してください。特に高齢世帯に配慮して下さい。
- ③ アパートにも防災無線をつけてほしい。それによってコロナ感染や入院ベッドなど医療体制などが分かると思うから

(2) 避難所関係について

- ① 大雨の中一人の生活、車もなく避難できない。
- ② 谷川という場所に住んでいますが、大丈夫だとは言い切れないと思っています。レベル4の発令があったときには避難しようと思ったが、次又という時が心配。
- ③ 避難勧告が出て避難する場合、それぞれの避難所に人数を収容できるのか？
- ④ 指定避難所は安心して身をゆだねることが出来る様な場所がない。坂下の公民館は高齢者や障害者にとって不親切な所と思う。トイレの使いにくさ、汚い等、普段の管理をもう少し丁寧にやって欲しい。
- ⑤ 指定避難場所がどこか分からない。地区別避難場所マップを作成して各家庭へ配布してほしい。(他2件同意見あり)
- ⑥ 指定避難場所の安全性。
- ⑦ 避難場所があっても、その後に休む場所なし。早急に本来の避難場所を設置する必要あり。
- ⑧ 避難場所が遠い。近くの公的施設でないと避難できない。もう少し避難場所を考えてほしい。
- ⑨ 年寄二人で、主人は呼吸器が必要なので、移動が大変避難ができません。どうしても自宅待機せざるをえません。
- ⑩ 年寄り足もないし避難することは出来ない。引っ越して一年半。近所も頼りある人はいません。
- ⑪ 中津川市は広域なので警戒レベルを地域別に具体的に示すと高齢者や子どもが避難しやすいと考える。
- ⑫ 一度避難訓練しました。
- ⑬ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため政府が呼び掛けた「分散型避難」を具体的に知らせること。
- ⑭ 東児童館が指定緊急避難所になっているが、古く狭く使いにくい。新しく、広く使いやすい松田区公民館を指定緊急避難所にして頂きたい。

- ⑮ 全市避難指示・勧告が出ても実際収容できる場所が用意されているのか。あったとしてもそこまで行けない。一人暮らしの者への支持・配慮が出来ていない。地域の助け合いが無いことを痛感した。
- ⑯ 幸い茄子川地区では避難しなければならない様な危険もなく良かったと思っています。
- ⑰ 防災備蓄資材に感染抑止用品を加えてください。避難所開設運営にあたるスタッフにはフェイスシールド+N95規格マスク支給など、可能な限り高度の対応をお願いします。
- ⑱ 指定避難場所が「警告」が出されても受け入れ態勢が出されていない。早急な整備を望む。また、地域の一時避難場所に対しても備品整備の補助負担を望む。茄子川（5区深沢町民）
- ⑲ 後田川の増水時の対応。今回は大丈夫だったが、水位はぎりぎりまで上がった。
- ⑳ 洪水の避難所（東小、南小、二中）を見直さなくてもいいのか？用水に囲まれ滝のように水が流れるのでは？研究してみる必要ないか？
- ㉑ 高齢者やひとり暮らしの家庭や介護等の人達への連絡や指導をもっともっと早く短時間に実行なり市の職員が行動してほしい。知らせるだけでなく寄り添うことも必要かと思う。
- ㉒ 市避難勧告した以上、避難状況も知らせて。町内で避難した人いたの？ゼロでは。一律勧告ではなく。
- ㉓ 加子母地区では避難所へ行くのに川を渡らなければ行けない。避難所は谷川の横などが多い。

（3）警報関係について

- ① 中津川市の警報・注意報の2分化（例えば北部と南部）。小中学生の親と子どもがこまります。（他8件同意見あり）
- ② 警報が出ても、お日様が出ている。観測地点を増し、細かな対応を望む。

（4）危険箇所について

- ① 坂下町高部部落（1班、2班）の山際のもので、ここ5軒危険区域になっています。大雨、台風の接近時は不安で震えている。どの位の雨までは大丈夫かを知りたい。見回りも来て欲しい。
- ② 市内の道路の安全確認を！豪雨・長雨後、中津川の道路にできた沢山の亀裂が心配です。道路が崩壊すると避難も支援もままならないのではと。
- ③ 中津川、四ツ目川の中にある結構大きな木を切り整備しないと大雨の時に大洪水を起こす可能性はないか？

- ④ 四ツ目川のみつくだ橋以上は草刈りなど、市がしていないので、きたないからするべきであると思います
- ⑤ 近所で2戸浸水。地元市議が対応中、その原因として堰堤の土砂を取り除いてほしい。市に要望してあるが3年たっても0回答！
- ⑥ 実戸区第一用水の「土手」が崩れた。
- ⑦ 点滅信号をなくしてください。危険です。駒場の新和工業～線路の上を通過してきた所・桃山のファミリーマート前信号機をつけてください。

(5) その他の防災関係について

- ① 中津川市に災害が起きた時、国の援助も必要だが、消防隊員の安全も大切。豪雨や台風の際、備蓄はどうなっているのかどこにあるのかお知らせください。
- ② 防災安全課の皆様は大変頑張って居ます感謝です。一防災士です。
- ③ 消防の危険物講習が11月に行われるけど、不安です。こんな時に集まらずにできる方法があるはず。受講する者が年若くないので不安を抱きます。イベント中止なのに、こういうことだけはやめないっておかしいと思う。
- ④ 今更ながらですが救急搬送が坂下診療所で受け入れてもらえないのが悲しい。
- ⑤ 高齢者一人暮らしは災害、又毎日の生活に不安の毎日であり、新型コロナで近所、友達が遠のくことで認知になる事が心配、こうした事態の対応の仕方を教えてください。
- ⑥ こんな状況で寄付金の強制はやめてほしい。区長連合会から7月豪雨災害の寄付金。
- ⑦ 大水の時の流水の中津川市発行のハザードマップはいつ頃作成されたものですか。気候変動が異常となっています。再点検が必要のような気がします。

4、その他の意見・要望

- ① 巡回バスを希望します。路線バスの充実を。
- ② 中心部だけでなく、旧恵那郡方面にもしっかり目を向け少しでも便利に生活できるように努力して下さい。不便です。
- ③ 市民の声が直接届けられる窓口の設置（毎月の広報裏ページに市宛のファックス欄の設定）提案。
- ④ 近場に大きなソーラーが設置してありますが、持ち主もわからなく迷惑をかけられた場合、どこに相談するかもわかりません。
- ⑤ ソーラーパネル設置を大幅に規制する。（条件を厳しくする）と同時に市としてソーラー発電を主体的に環境問題の起きない場所で造っていく。
- ⑥ 地元区長を通して市へ要望が出ている。それぞれの事項についてきちっと回答してほしい。様子を見る、…までに行う、検討中など

- ⑦ 豪雨災害の時、総合事務所の人は頑張ってくれましたが、件数が多すぎて十分に対応できていない。職員の数を増やしてほしい。坂下総合事務所は数名の勤務でやっています。
- ⑧ 新しい火葬場の実現。
- ⑨ 中止して大損害を出した「図書館」をそのままつくるには、損失額を明きらかにして責任を市民に明確にしてからにすべき
- ⑩ 県道70号線（白川、福岡）に30年住んでいて、今日迄、水道が無く井戸水に頼っています。福岡町以来中津川市になって近くに養鶏場があったり、常に不安な毎日です。市にて水道工事を！
- ⑪ 国道256号線下野地区改良工事の早期完成を強く希望する。
- ⑫ 市政方針として、経済優先ばかりでなく近年の異常気象に対しての防災施策・環境保護施策を進め、市民の生きる権利、住みやすい町に進めていくべきである。
- ⑬ 生活保護の活用を積極的に呼びかけてほしい。生活保護窓口の人員確保は大丈夫か？とても心配だ。
- ⑭ リニア関係には大きなお金がまわり、生活の根本的なところでは支障があっても何の手立てしないようでは、税金を払う気になれません。
- ⑮ 高齢者の交通手段を無料に。リニア駅不要。
- ⑯ リニアによるまちづくり計画を中止し予算の使い道を変える。危険な個所の整備。
- ⑰ 税金の使い方を考えて。JRにもっと強く物を言う 特にリニア駅建設に対して。
- ⑱ 中津川市の税金がリニアにばかり多く使われて、公民館等の設備に回ってこない。
（例）壁の汚れ、階段の手すりの不具合など。たくさんの方が利用する場所を優先的に！